

# Boletín Vinos de España

スペインワイン ニュースレター [ボレティン ビノス デ エスパニャ]

December.2008



## ■2008年 ブドウ収穫情報

今年も各地から収穫情報が届いております。全体的に今年は春先の大量の降雨にもかかわらず、むしろその結果（例年の雨不足から解消されて）素晴らしい収穫の秋を迎えることができましたようです。Winesfromspain.com から転載いたします。詳細はそちらをご覧ください。

### 🍷 DOCリオハの収穫量約4億kg。2008年収穫の評価は「高品質」

2008年度の収穫作業は終了し、全DOCの60,905Haで3.97億kgのブドウが収穫され、各ボデガへと搬入された。収穫量は昨年に比べ3.6%減だが、その品質は各種パロメーターで概ね好評で、今年の気候的条件が今回の素晴らしい収穫を可能にした。

DOCリオハの統制委員会は収穫作業の終了に伴い、今期のブドウを取り巻いた気候的条件は素晴らしかったとし、ブドウの衛生状態も「ほぼ完璧」と評した。

それにもかかわらず、2008年の収穫量とワインの量は昨年に比べ若干減の見込み。暫定的な数字では収穫量は3.97億kgを記録し、その中から造られるワインの量は2.78億ℓと見込まれる。この数字は、DOCで規定されている最大収穫量（黒品種6,500 kl/ha.、白品種9,500kl/ha.）を大きく下回り、今期の栽培家自身による高品質な収穫へのこだわりが窺える。

### 🍷 リアス・バイシャス「非常に良い品質」。量は2,000万kgに達する勢い

DOリアス・バイシャスでは今期の収穫量は例外的に少なかった昨年より6.2%多い1,989万kgを記録した。DO委員会は、今年収穫されたブドウの中でも全収穫量の95%を占めるアルバリーニョ種は「品質は非常に良い」とのコメントを発表した。

9月の気候はブドウの成熟にとって好都合であり、そのアルコールや酸のバランスが良い熟成を促した。DO委員会技術部の発表では、ボデガに搬入されたブドウの衛生状態は「完璧」であり、その果汁は「非常に芳香豊か」である。

ブドウの品種を見てみると、アルバリーニョ種は1,898万kgで全体の

95%を占める。トレイシャドウラとロウレイラはその後に続く。黒ブドウではソウソン、メンシア及びカイニョ・ティントが主な品種で、全体で149,782kgの収穫量であった。

DOリアス・バイシャスでは1ヘクタール当たりの最大収穫量を規定しており、アルバリーニョ種は11,000kg/haであり、最大搾汁率はブドウ1kgにつき0.67ℓである。このように搾汁率を規定する事で初めのモストのみを使用する事を促し、高品質ワインの維持を図っている。DO会長のメイリーニョ氏は「このように厳しい規定を設ける事により、世界の中でも最高の白ワインとしての地位付けを確保したい。」とコメントした。

### 🍷 天候不順のピエルソでは昨年より14%少ない収穫量

2008年の収穫量は昨年より14%少ない1,540万kgだった。その2/3はメンシア（黒ブドウ）種である。その他の品種としてはパロミノ、ゴデーリョ、ドニーヤ・ブランカ（すべて白）やガルナッチャ・ティントレラ（黒）がある。

予想されていた収穫量は約2,000万kgだったので、予想を大きく下回った。品質管理がより厳しくなった結果でもある、としている。

### 🍷 チャコリ・デ・ビスカヤ ついに100万リットル達成

過去2年の間気まぐれな天候のためなかなか達成できなかった100万リットルの大台に2008年はようやく達成できそうだ。最終的な収穫量は150万kgを超え、出来上がるワインの量は110万リットル程度になる見込みである。

2008年はとても大変な天候の年だった。まず春に非常に降雨が多く、低温の日が続いた。それによりべト病が発生し、開花に問題があった。結果、非常に実のつき方がすくない房が見受けられたが、熟練した栽培農家が熱心に手入れを行い、被害を最小限にとどめることができた。7月以降は天候に恵まれ、ブドウの実の成熟も順調に推移し、量は少なかったものの、成熟さと衛生面では素晴らしい品質のブドウが収穫できた。DOチャコリ・デ・ビスカヤHPより

### 🍷 プリオラートでは収穫作業が終了し、高品質な成果が期待される

DOプリオラートは先日のポレーラ村でのブドウの搬入作業とともに、今期の収穫作業が終了したと発表した。今年の気候条件が大変好意的であったこともあり、収穫作業も時間をかけて行う事ができたため、収穫されたブドウの品質は非常に期待できるものと統制委員会が明らかにした。

まだ統計作業の途中であるため、正確な収穫量は発表されていないが、昨年のそれよりもやや少ない見込みである。

今期は一年を通して、ブドウにとって好天気が続いた、冬は乾燥して4月まで雨が少なく、春は5月まで降雨量が多かったため、夏の果実の水不足が起きなかった。べト病は局地的に発生したものの、その影響は限定的なものにとどまった。

統制委員会では今年の収穫作業を総括して「ブドウの成熟は例年より時間を要したものの、その結果として非常にバランスの取れた収穫ができた」としている。

DOプリオラートのHPより（11月24日）

## 🍷 スペインワインプロモーション Information & reports

### 1 「スペインワイン&フード テイスティング商談会2008」東京会場2回目が終了

さる 11 月 4 日 (火) に東京会場 2 回目となる「スペインワイン&フードテイスティング商談会 2008」が開催されました。多くのご来場者で会場は終日賑わいました。今回は本テイスティング商談会では初の試みとなるホテルのシェフによる出展社の展示食品を用いた試食コーナーを設けました。鮮やかな試食の品々はご来場の飲食店ご関係者にとって、あらたな刺激となったことと存じます。

同時開催のセミナー (講師: 櫻井一郎 ボデガ・サンタリタ ソムリエ、2007 年スペインワインコンテスト優勝者) も熱気に溢れ、スペインワインへの関心が広がっていることが伺えました。

11月4日(火) ANAインターコンチネンタルホテル東京 出展社/34社、来場者/約680名

### 2 「スペインワインのタベ」11月28日(金) @スペイン大使館

スペインワインの共通コンセプトである「高級・高品質の訴求」に基づき、富裕層向け雑誌の読者を招待したスペインワインサロンをスペイン大使館にて実施致しました。下記、輸入元社 23 社より (ワイン 19 社、食品 4 社) ご協賛を頂きました。ありがとうございました。

#### ご協賛インポーター様 (ワイン 19 社)

アズマコーポレーション (株)イムコ	岡部貿易(株)	(株)キムラ
(株)ZAS(サス)	(有)ザビエルカンパニー	(株)ス・コルニ
日本リカー(株)	ビーロート・ジャパン(株)	ミリオン商事(株)
メルシャン(株)	(株)ラシーヌ	(株)アグリ
(有)アビスジュニア	JSR トレーディング(株)	(株)ODD サブリ



#### ご協賛インポーター様 (食品 4 社)

(株)協同インターナショナル (株)マレノストルム レセルバイベリカ ジャパン (有) (有)ラ・マンガ・コーポレーション

### 3 「スペインワイン・Byザ・グラス キャンペーン」

2008 年 6 月から 11 月において飲食店と酒販店へのスペインワインキャンペーンを実施致しました。全国から約 90 店の飲食店、約 40 店の酒販店からの申し込みがありました。また、本キャンペーンの一環にてムック本「東京 大人のための勝負接待」(8 月発行)、「東京 大人のための勝負の宴」(11 月発行、前書とも成美堂出版)にタイアップ記事を掲載。今回のキャンペーンから、飲食店や酒販店からのスペインワインに対する販促への期待が感じられ、スペインワインの購買には大きな伸長の可能性があることを実感する結果となりました。



キャンペーン実施の様子



#### ご協賛インポーター様

(株) アグリ	アズマコーポレーション	オエノグループ
(株) ODD サブリ	(株) オーデックス・ジャパン	(株) キムラ
(株) ZAS(サス)	(株) ス・コルニ	(株) スマイル
(株) リョーショクリカー	ビーロート・ジャパン (株)	

※更に多くの方々にスペインワイン情報をお届けする為、来年度よりボレティンは紙媒体からメール配信への移行を予定しております。